

三重県経済の現状と見通し＜2023年6月＞

1. 景気判断 一覧表

部門	個別項目	水準評価 ※1	基調判断(前月比較)※2	
				詳細
総括判断	景気の現状			一部に弱さがみられるものの、持ち直しの動きがみられる 海外経済の減速から輸出や生産の一部に弱さがみられるものの、対人サービス消費に持ち直しの兆しがみられるなど、持ち直しの動きがみられる。
家計部門	個人消費			緩やかに持ち直している 勤労者世帯・消費支出は、2か月連続の前年比増加
	住宅投資			足踏み 住宅着工戸数は、2か月連続の前年比減少
	観光			回復に向けた動き 県内施設延べ宿泊者数は、16か月連続の前年比増加
	雇用・所得			概ね横這い 有効求人倍率(季節調整値)は、2か月連続の前月比低下
企業部門	企業活動			減少の兆し 鉱工業生産指数は、7か月連続の前年比低下
	企業倒産			悪化しつつある 倒産件数は、2か月振りの前年比増加
	設備投資			概ね横這い 民間非居住建築物着工床面積は、2か月振りの前年比減少
海外部門	輸出			減少の兆し 四日市港通関輸出額は、7か月連続の前年比減少
公共部門	公共投資			持ち直しつつある 公共工事請負金額は、2か月連続の前年比減少
その他	物価			上昇している 津市消費者物価指数(生鮮食品を除く)は、16か月連続の前年比上昇

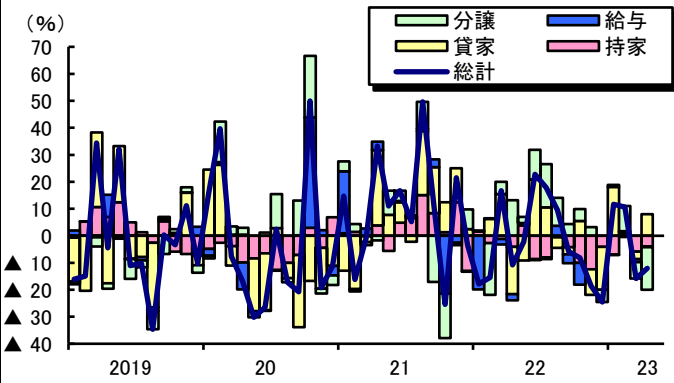
当面の見通し	海外経済の減速から、景気持ち直しのテンポは弱まる見通し インバウンド需要の持ち直しやアフターコロナの一段の進展が期待される一方、欧米の金融引き締め継続など世界経済を巡る不透明感は強く、景気持ち直しのテンポは弱まる見通し。
--------	---

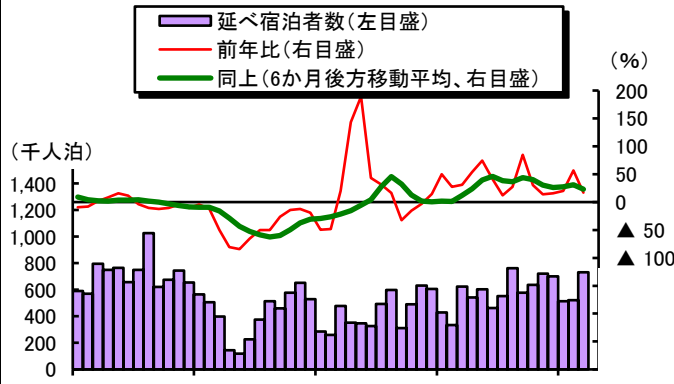
※1「水準評価」は、景気全体ならびに個別項目の水準について5段階で判断するもので、
☀:晴、☀☁:晴～曇、☁:曇、☁☔:曇～雨、☔:雨、を示す。
※2「基調判断(前月比較)」は、基調判断の表現を前月と比べたもので、
↗:上方修正、⇒:据え置き、↘:下方修正を示す。
(例えば、「回復」→「減速」となれば下方修正、「回復」→「回復」なら据え置き、となる)
したがって、矢印は景気全体ならびに個別項目の方向感を示すものではない。
個別項目の見通しは、特に表記がない場合には先行き半年間程度の見通しを示す。

お問い合わせ先	三十三総研 調査部 内田
	電話:059-354-7102 Mail: 33ir@33bank.co.jp

2. 個別部門の動向：家計部門

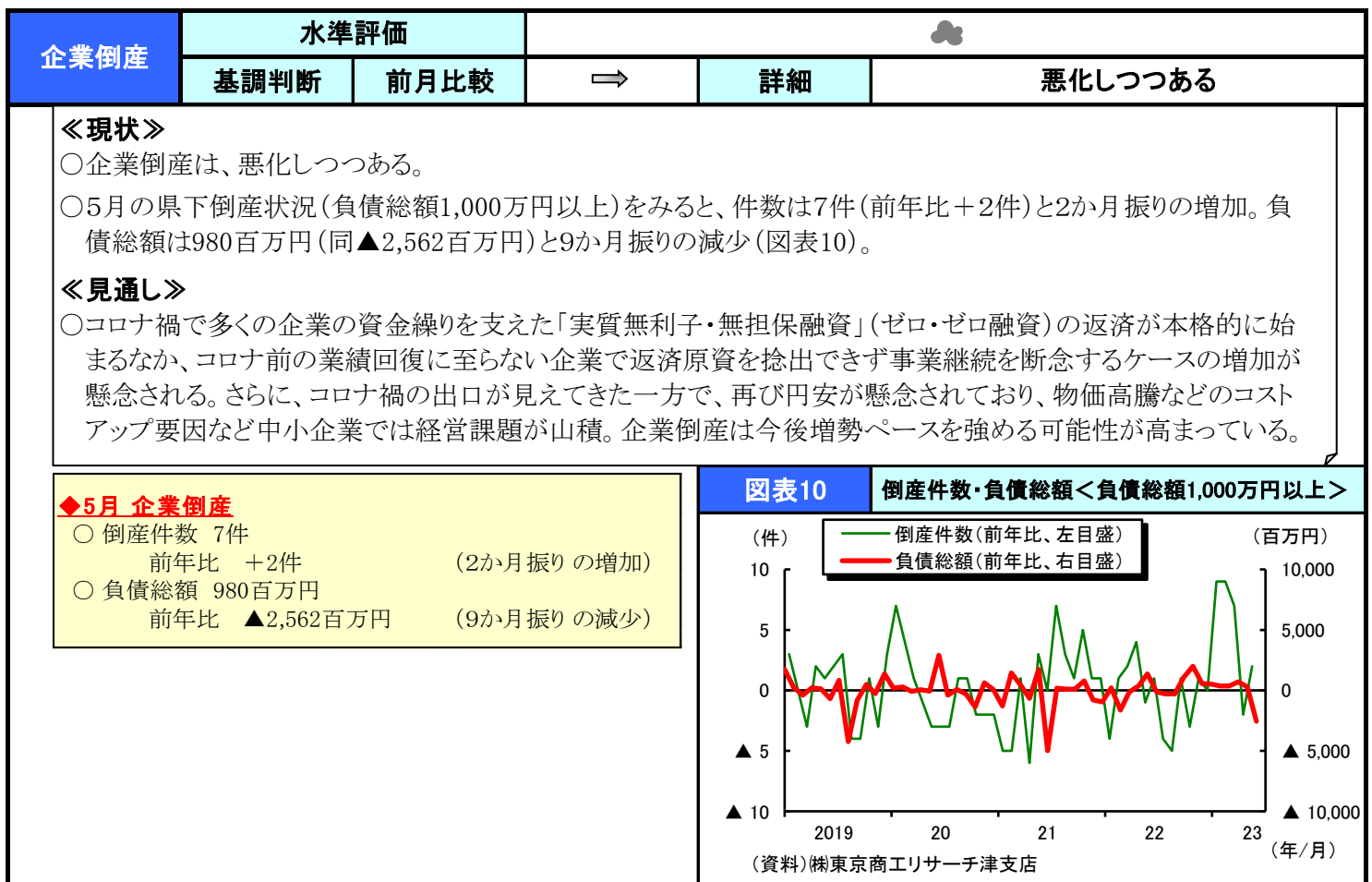
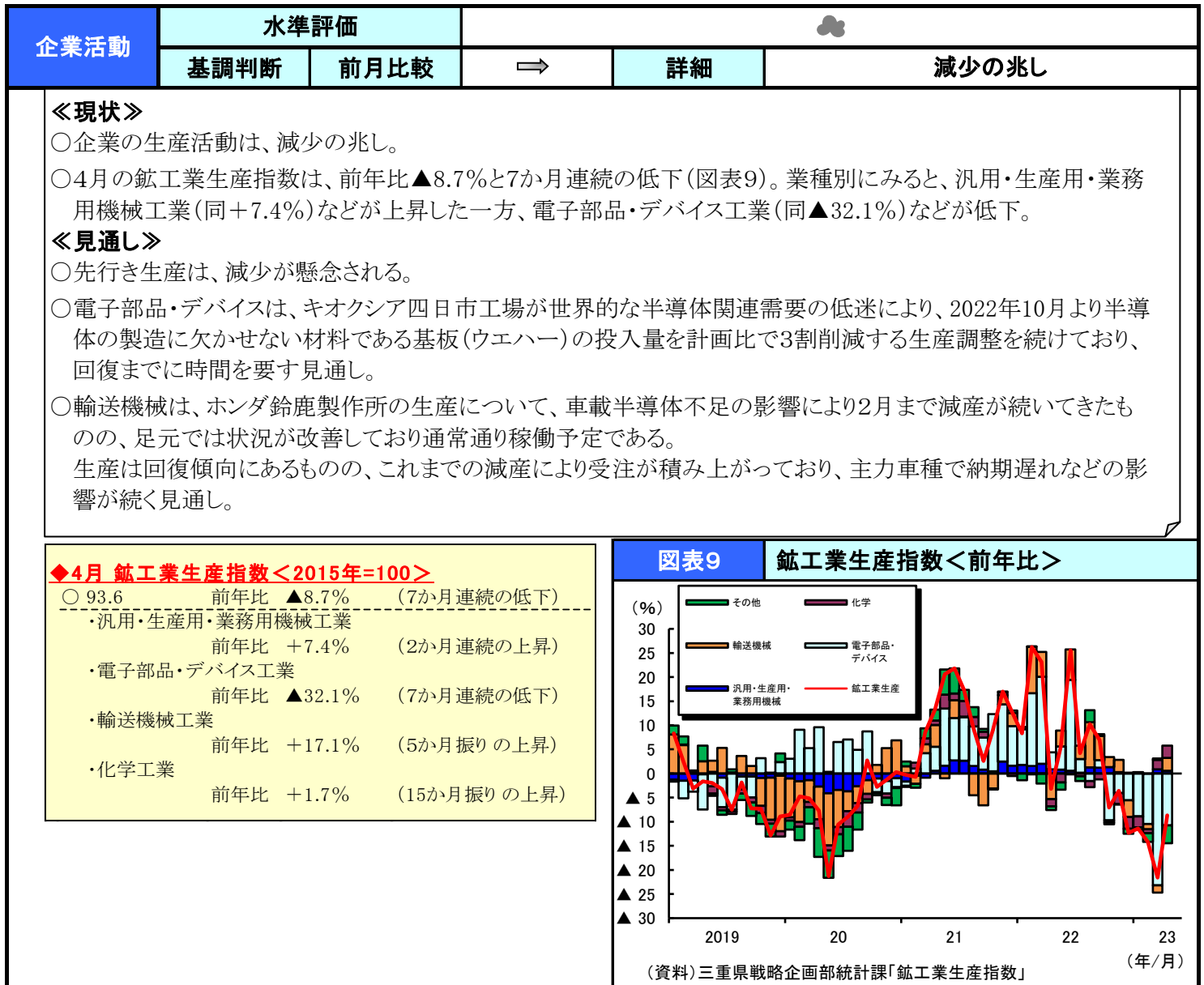
個人消費	水準評価		⇒	詳細	緩やかに持ち直している
	基調判断	前月比較			
《現状》 ○個人消費は、緩やかに持ち直している。 ○個人消費の動向を支出者側からみると、4月の勤労者世帯消費支出(津市)は前年比+23.9%と2か月連続の増加(図表1)。勤労者世帯可処分所得(津市)は同+4.2%と8か月振りの増加(前掲図表1)。 ○個人消費の動向を販売者側からみると、4月の大型小売店販売額(百貨店とスーパーの合計額)は、全店ベースで前年比+1.2%と2か月振りの増加、既存店ベースも同+0.4%と3か月振りの増加(図表2)。 全店ベースを商品別にみると、衣料品(同▲1.1%)が3か月振りに減少した一方、飲食料品(同+1.7%)が3か月振りに増加。 ○5月の新車乗用車販売台数(含む軽)は、5,304台(前年比+23.3%)となり、前年比で9か月連続の増加(図表3)。車種別にみると、普通車(同+28.7%)が5か月連続、小型車(同+1.4%)が2か月連続、軽乗用車(同+32.2%)が9か月連続で増加。普通車を中心に生産制約が徐々に改善。 《見通し》 ○東海地域の現状判断DI(内閣府「景気ウォッチャー調査」)をみると、5月の家計部門の水準は54.7と前月(55.8)から低下したものの、好不況の分かれ目となる50を4か月連続で上回った。新型コロナの5類移行により外出機会が増加するなど、人流の増加がみられた。2〜3か月先の先行きに対する判断DIについても、56.3と前月(55.1)から上昇し、4か月連続で50を上回る結果に。引き続き、新型コロナの5類移行による好影響やインバウンドの回復に期待が持てる一方、物価上昇が懸念材料に。 ○地域経済分析システム「V-RESAS」をみると、執筆時点で最新データである6月第3週の移動人口は新型コロナ前の2019年同週比▲3%と人流はコロナ前の水準まで概ね回復。新型コロナの5類移行により、アフターコロナの生活様式が定着することから、対人サービス消費の緩やかな持ち直しが続く予想される。もっとも、物価上昇を受けた節約志向の高まりが消費回復を頓挫させるリスクに注意が必要。					
◆4月 勤労者世帯・消費支出 ○ 427千円 前年比 +23.9% (2か月連続の増加) ◆4月 大型小売店販売額 ○ 全店 前年比 +1.2% (2か月振りの増加) ○ 既存店 前年比 +0.4% (3か月振りの増加) ◆5月 新車乗用車販売台数<含む軽> ○ 5,304台 前年比 +23.3% (9か月連続の増加) ・普通車 2,068台 前年比 +28.7% (5か月連続の増加) ・小型車 1,068台 前年比 +1.4% (2か月連続の増加) ・軽乗用車 2,168台 前年比 +32.2% (9か月連続の増加)			図表1 津市消費支出等<前年比> (資料)総務省「家計調査」 (年/月)		
図表2 大型小売店販売額<前年比> (資料)経済産業省「商業動態統計」 (年/月)			図表3 新車乗用車販売台数<前年比> (資料)日本自動車販売協会連合会三重支部「新車登録台数」、 全国軽自動車協会連合会三重事務所「銘柄・形状別新車月報」 (年/月)		

住宅投資	水準評価				
	基調判断	前月比較		詳細	足踏み
《現状》 ○住宅投資は、足踏み。 ○4月の住宅着工戸数は、725戸（前年比▲12.0%）となり、前年比で2か月連続の減少（図表4）。利用関係別にみると、貸家（同+29.5%）が2か月振りに増加した一方、持家（同▲8.7%）や分譲住宅（同▲59.4%）が2か月連続でそれぞれ減少。 《見通し》 ○先行きは経済活動の再開に伴う住宅取得意欲の向上により、住宅投資は持ち直すと見込まれる。なお、ロシアのウクライナ侵攻や物価高などで鉄骨や木材などの価格が上昇しており、大手住宅メーカーが戸建て住宅の値上げを進めている。足元では再度円安基調であることや資材価格の上昇が続く見通しであることから、今後も住宅価格の高止まりが続くことが懸念される。					
◆4月 住宅着工戸数 ○ 725戸 前年比 ▲12.0% （2か月連続の減少） ・持家 346戸 前年比 ▲8.7% （2か月連続の減少） ・貸家 290戸 前年比 +29.5% （2か月振りの増加） ・給与住宅 0戸 前年比 ▲100% （4か月連続の減少） ・分譲住宅 89戸 前年比 ▲59.4% （2か月連続の減少）			図表4 新設住宅着工戸数<前年比>  （資料）国土交通省「建築着工統計」 （年/月）		

観光	水準評価				
	基調判断	前月比較	⇒	詳細	回復に向けた動き
《現状》 ○観光は、回復に向けた動き。 ○3月の三重県内施設延べ宿泊者数は、731千人泊（前年比+17.1%）となり、前年比で16か月連続の増加（図表5）。外国人宿泊者数は12.7千人泊（同+869.5%）と、前年比で13か月連続の増加。 《見通し》 ○2023年のゴールデンウィーク期間（2023年4月29日から5月7日までの9日間）の県内主要観光施設（23施設）の観光入込客数は延べ1,830,700人となり、比較可能な21施設における1日あたりの入込客数はコロナ前の2018年比で79.0%まで回復。三重県では観光業界を支援するため、「全国旅行支援」の期間を6月30日から7月21日に延長しており、観光地の活性化が期待される。					
◆3月 県内施設延べ宿泊者数 ○ 731千人泊 前年比 +17.1% （16か月連続の増加） ・外国人 12.7千人泊 前年比 +869.5% （13か月連続の増加）			図表5 三重県内施設延べ宿泊者数  （資料）国土交通省観光庁「宿泊旅行統計調査」 （年/月）		

雇用・所得	水準評価				
	基調判断	前月比較	⇒	詳細	概ね横這い
《現状》 ○雇用・所得情勢は、概ね横這い。 ○4月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.33倍(前月差▲0.01ポイント)と2か月連続の低下。新規求人倍率(季節調整値)は、2.01倍(同▲0.10ポイント)と2か月振りの低下(図表6)。 ○4月の新規求人数は、学卒・パートを除くベースで前年比▲9.1%と4か月連続の減少(図表7)。業種別にみると、製造業(同▲8.7%)では、輸送用機械(同+16.4%)やはん用機械(同+42.1%)が増加した一方、生産用機械(同▲29.0%)や電気機械(同▲27.0%)が減少。非製造業では、学術研究、専門・技術サービス業(同+81.8%)や運輸業、郵便業(同+ 21.4%)が増加した一方、サービス業(同▲18.9%)や医療、福祉(同▲10.0%)が減少。 ○3月の所定外労働時間指数は、前年比▲14.3%と9か月連続の低下。名目賃金指数(同▲0.3%)は2か月連続の低下となったほか、きまって支給する給与(同▲0.6%)も9か月連続の低下(図表8)。 《見通し》 ○東海財務局津財務事務所が発表した2023年4～6月期の法人企業景気予測調査によると、従業員判断BSI(「不足気味」-「過剰気味」)は、全産業で+33.3%ポイントの「不足気味」超となっており、中長期的な人手不足への懸念から雇用を確保する動きが続くなか、雇用情勢の更なる改善が期待できる。なお、世界経済の減速や原材料価格高騰による生産調整などの影響には注視が必要。 ○所得については、足元の物価高を踏まえたベアの広がりや人手不足感の深刻化を受けて幅広い業種で賃金上昇が期待される。ただし、収益環境が悪化している中小企業で慎重な賃金設定スタンスが維持されることから、物価上昇を上回る賃金上昇には至らない見通し。					
◆4月 求人倍率<季節調整値> ○ 有効求人倍率 1.33倍 前月差 ▲0.01ポイント (2か月連続の低下) ○ 新規求人倍率 2.01倍 前月差 ▲0.10ポイント (2か月振りの低下) ◆4月 新規求人数<学卒・パートタイム除く> ○ 前年比 ▲9.1% (4か月連続の減少) ◆3月 労働時間・賃金指数<調査産業計> ○ 所定外労働時間指数 前年比 ▲14.3% (9か月連続の低下) ○ 名目賃金指数 前年比 ▲0.3% (2か月連続の低下) ・きまって支給する給与 前年比 ▲0.6% (9か月連続の低下)			図表6 有効・新規求人倍率<季節調整値> (資料) 三重労働局「労働市場月報」		
図表7 新規求人数<学卒・パート除く> (資料) 三重労働局「労働市場月報」			図表8 労働時間・賃金指数 <調査産業計、前年比> (資料) 三重県戦略企画部統計課「毎月勤労統計調査」 (年/月)		

3. 個別部門の動向: 企業部門

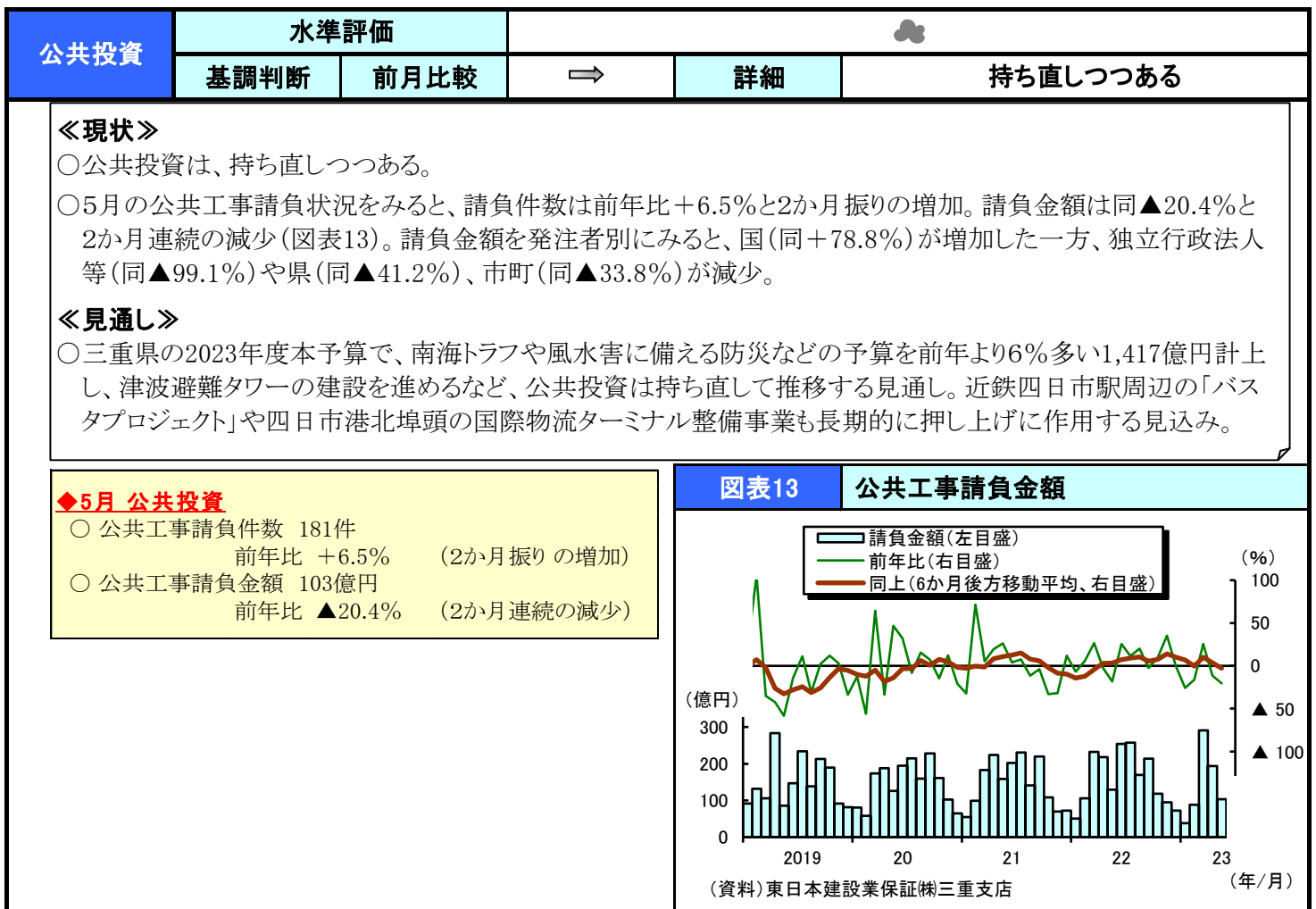


設備投資	水準評価		⇒	詳細	概ね横這い																																																																																																																																																															
	基調判断	前月比較																																																																																																																																																																		
《現状》 ○企業の設備投資は、概ね横這い。 ○4月の民間非居住建築物着工床面積は、62千㎡（前年比▲62.1%）と前年比で2か月振りの減少。5月の貨物車登録台数（除く軽）は、346台（同▲7.7%）と前年比で3か月連続の減少（図表11）。 《見通し》 ○2023年4～6月期の法人企業景気予測調査によると、県内企業の2023年度設備投資見込みは、全産業で前年度比＋47.3%の増加となっており、投資マインドは改善傾向に。なお、世界経済の減速や円安に伴う原材料価格高騰による収益圧迫が設備投資を抑制する懸念があり、今後の動向に注視が必要。 ○中外医薬生産株式会社（三重県伊賀市）は、医薬品の安定供給に向けた製造強化のため、新工場の建設及び本社工場を増設し、二拠点体制を構築。新工場の延べ床面積は7,384平方メートル。本社工場の増設と合わせた総工費は約50億円。新工場は2023年秋頃に本格稼働となる見通し。																																																																																																																																																																				
◆4月 民間非居住建築物着工床面積 ○ 62千㎡ 前年比 ▲62.1% （2か月振りの減少） ◆5月 貨物車登録台数 ○ 346台 前年比 ▲7.7% （3か月連続の減少） 図表11 設備投資関連指標＜前年比＞ <table border="1"><caption>図表11 設備投資関連指標＜前年比＞</caption><thead><tr><th>年/月</th><th>民間非居住建築物着工床面積（左目盛）（%）</th><th>貨物車登録台数（右目盛）（%）</th></tr></thead><tbody><tr><td>2019.1</td><td>-50</td><td>15</td></tr><tr><td>2019.2</td><td>-100</td><td>18</td></tr><tr><td>2019.3</td><td>-50</td><td>10</td></tr><tr><td>2019.4</td><td>-100</td><td>5</td></tr><tr><td>2019.5</td><td>-50</td><td>10</td></tr><tr><td>2019.6</td><td>-100</td><td>15</td></tr><tr><td>2019.7</td><td>-50</td><td>20</td></tr><tr><td>2019.8</td><td>-100</td><td>15</td></tr><tr><td>2019.9</td><td>-50</td><td>10</td></tr><tr><td>2019.10</td><td>-100</td><td>5</td></tr><tr><td>2019.11</td><td>-50</td><td>10</td></tr><tr><td>2019.12</td><td>-100</td><td>15</td></tr><tr><td>2020.1</td><td>-50</td><td>10</td></tr><tr><td>2020.2</td><td>-100</td><td>5</td></tr><tr><td>2020.3</td><td>-50</td><td>10</td></tr><tr><td>2020.4</td><td>-100</td><td>15</td></tr><tr><td>2020.5</td><td>-50</td><td>10</td></tr><tr><td>2020.6</td><td>-100</td><td>5</td></tr><tr><td>2020.7</td><td>-50</td><td>10</td></tr><tr><td>2020.8</td><td>-100</td><td>15</td></tr><tr><td>2020.9</td><td>-50</td><td>10</td></tr><tr><td>2020.10</td><td>-100</td><td>5</td></tr><tr><td>2020.11</td><td>-50</td><td>10</td></tr><tr><td>2020.12</td><td>-100</td><td>15</td></tr><tr><td>2021.1</td><td>-50</td><td>10</td></tr><tr><td>2021.2</td><td>-100</td><td>5</td></tr><tr><td>2021.3</td><td>-50</td><td>10</td></tr><tr><td>2021.4</td><td>-100</td><td>15</td></tr><tr><td>2021.5</td><td>-50</td><td>10</td></tr><tr><td>2021.6</td><td>-100</td><td>5</td></tr><tr><td>2021.7</td><td>-50</td><td>10</td></tr><tr><td>2021.8</td><td>-100</td><td>15</td></tr><tr><td>2021.9</td><td>-50</td><td>10</td></tr><tr><td>2021.10</td><td>-100</td><td>5</td></tr><tr><td>2021.11</td><td>-50</td><td>10</td></tr><tr><td>2021.12</td><td>-100</td><td>15</td></tr><tr><td>2022.1</td><td>-50</td><td>10</td></tr><tr><td>2022.2</td><td>-100</td><td>5</td></tr><tr><td>2022.3</td><td>-50</td><td>10</td></tr><tr><td>2022.4</td><td>-100</td><td>15</td></tr><tr><td>2022.5</td><td>-50</td><td>10</td></tr><tr><td>2022.6</td><td>-100</td><td>5</td></tr><tr><td>2022.7</td><td>-50</td><td>10</td></tr><tr><td>2022.8</td><td>-100</td><td>15</td></tr><tr><td>2022.9</td><td>-50</td><td>10</td></tr><tr><td>2022.10</td><td>-100</td><td>5</td></tr><tr><td>2022.11</td><td>-50</td><td>10</td></tr><tr><td>2022.12</td><td>-100</td><td>15</td></tr><tr><td>2023.1</td><td>-50</td><td>10</td></tr><tr><td>2023.2</td><td>-100</td><td>5</td></tr><tr><td>2023.3</td><td>-50</td><td>10</td></tr><tr><td>2023.4</td><td>-100</td><td>15</td></tr></tbody></table> (資料)国土交通省「建築着工統計」、日本自動車販売協会連合会三重県支部「新車登録台数」、三重県戦略企画部統計課「鉱工業生産指数」						年/月	民間非居住建築物着工床面積（左目盛）（%）	貨物車登録台数（右目盛）（%）	2019.1	-50	15	2019.2	-100	18	2019.3	-50	10	2019.4	-100	5	2019.5	-50	10	2019.6	-100	15	2019.7	-50	20	2019.8	-100	15	2019.9	-50	10	2019.10	-100	5	2019.11	-50	10	2019.12	-100	15	2020.1	-50	10	2020.2	-100	5	2020.3	-50	10	2020.4	-100	15	2020.5	-50	10	2020.6	-100	5	2020.7	-50	10	2020.8	-100	15	2020.9	-50	10	2020.10	-100	5	2020.11	-50	10	2020.12	-100	15	2021.1	-50	10	2021.2	-100	5	2021.3	-50	10	2021.4	-100	15	2021.5	-50	10	2021.6	-100	5	2021.7	-50	10	2021.8	-100	15	2021.9	-50	10	2021.10	-100	5	2021.11	-50	10	2021.12	-100	15	2022.1	-50	10	2022.2	-100	5	2022.3	-50	10	2022.4	-100	15	2022.5	-50	10	2022.6	-100	5	2022.7	-50	10	2022.8	-100	15	2022.9	-50	10	2022.10	-100	5	2022.11	-50	10	2022.12	-100	15	2023.1	-50	10	2023.2	-100	5	2023.3	-50	10	2023.4	-100	15
年/月	民間非居住建築物着工床面積（左目盛）（%）	貨物車登録台数（右目盛）（%）																																																																																																																																																																		
2019.1	-50	15																																																																																																																																																																		
2019.2	-100	18																																																																																																																																																																		
2019.3	-50	10																																																																																																																																																																		
2019.4	-100	5																																																																																																																																																																		
2019.5	-50	10																																																																																																																																																																		
2019.6	-100	15																																																																																																																																																																		
2019.7	-50	20																																																																																																																																																																		
2019.8	-100	15																																																																																																																																																																		
2019.9	-50	10																																																																																																																																																																		
2019.10	-100	5																																																																																																																																																																		
2019.11	-50	10																																																																																																																																																																		
2019.12	-100	15																																																																																																																																																																		
2020.1	-50	10																																																																																																																																																																		
2020.2	-100	5																																																																																																																																																																		
2020.3	-50	10																																																																																																																																																																		
2020.4	-100	15																																																																																																																																																																		
2020.5	-50	10																																																																																																																																																																		
2020.6	-100	5																																																																																																																																																																		
2020.7	-50	10																																																																																																																																																																		
2020.8	-100	15																																																																																																																																																																		
2020.9	-50	10																																																																																																																																																																		
2020.10	-100	5																																																																																																																																																																		
2020.11	-50	10																																																																																																																																																																		
2020.12	-100	15																																																																																																																																																																		
2021.1	-50	10																																																																																																																																																																		
2021.2	-100	5																																																																																																																																																																		
2021.3	-50	10																																																																																																																																																																		
2021.4	-100	15																																																																																																																																																																		
2021.5	-50	10																																																																																																																																																																		
2021.6	-100	5																																																																																																																																																																		
2021.7	-50	10																																																																																																																																																																		
2021.8	-100	15																																																																																																																																																																		
2021.9	-50	10																																																																																																																																																																		
2021.10	-100	5																																																																																																																																																																		
2021.11	-50	10																																																																																																																																																																		
2021.12	-100	15																																																																																																																																																																		
2022.1	-50	10																																																																																																																																																																		
2022.2	-100	5																																																																																																																																																																		
2022.3	-50	10																																																																																																																																																																		
2022.4	-100	15																																																																																																																																																																		
2022.5	-50	10																																																																																																																																																																		
2022.6	-100	5																																																																																																																																																																		
2022.7	-50	10																																																																																																																																																																		
2022.8	-100	15																																																																																																																																																																		
2022.9	-50	10																																																																																																																																																																		
2022.10	-100	5																																																																																																																																																																		
2022.11	-50	10																																																																																																																																																																		
2022.12	-100	15																																																																																																																																																																		
2023.1	-50	10																																																																																																																																																																		
2023.2	-100	5																																																																																																																																																																		
2023.3	-50	10																																																																																																																																																																		
2023.4	-100	15																																																																																																																																																																		

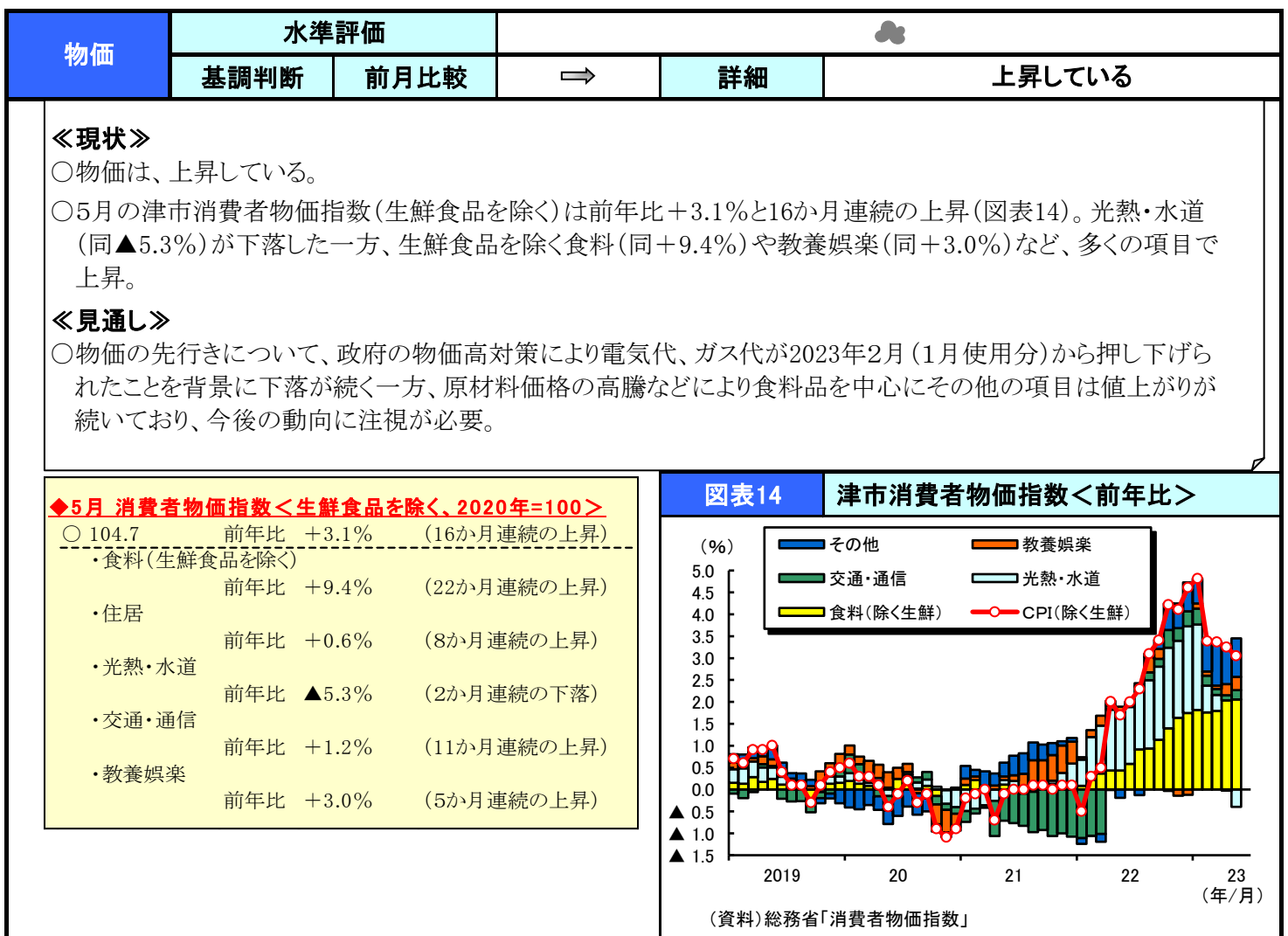
4. 個別部門の動向：海外部門

輸出	水準評価		⇒	詳細	減少の兆し
	基調判断	前月比較			
《現状》 ○輸出は、減少の兆し。 ○5月の四日市港通関輸出額は、795億円（前年比▲11.0%）となり、前年比で7か月連続の減少（図表12）。 品目別にみると、乗用車（同＋175.1%）や自動車の部分品（同＋35.4%）、電気回路等の機器（同＋38.4%）などが増加した一方、石油製品（同▲83.4%）や有機化合物（同▲8.8%）、科学光学機器（同▲0.6%）などが減少。 《見通し》 ○半導体不足などの供給制約の緩和が進むことで自動車関連の復調が輸出を押し上げる見通し。もともと、金融引き締めの影響で景気減速がより鮮明となることが見込まれる欧米向けを中心に低迷が続く可能性が高い。					
◆5月 四日市港通関輸出額 ○ 795億円 前年比 ▲11.0% （7か月連続の減少） ・石油製品 34億円 前年比 ▲83.4% （4か月連続の減少） ・有機化合物 69億円 前年比 ▲8.8% （3か月振りの減少） ・電気回路等の機器 69億円 前年比 ＋38.4% （4か月連続の増加） ・乗用車 113億円 前年比 ＋175.1% （2か月連続の増加） ・自動車の部分品 74億円 前年比 ＋35.4% （19か月連続の増加） ・科学光学機器 5億円 前年比 ▲0.6% （2か月振りの減少）					
図表12			四日市港通関輸出額＜前年比＞		
(資料)名古屋税関四日市支署「管内貿易概況」 (年/月)					

5. 個別部門の動向: 公共部門



6. 個別部門の動向: その他



県内経済



トピックス

(2023年5月)

1. 津市に国内最大級のドローンの屋内練習場が開業

○5月10日、三重トヨタ自動車のグループ会社「モビリティナビ」(津市)が、ドローン専用の屋内練習場として国内最大級の広さを有する「モビナビドーム」を開業した。開業地として、三重トヨタ自動車のグループ会社の本社跡地を活用した。同練習場の高さは11メートル、総面積は約800平方メートル。操縦資格を取得できる教習所も運営するほか、産業用の機体の販売やメンテナンスも手がける。

○人口減少で国内の自動車市場が縮小する中、ドローン関連は今後の成長が期待できる事業とみて参入を決定。顧客としてドローンに関心を持つ幅広い事業者を想定し、売上は初年度に1億7千万円、4年後に15億円を目指す。自動車販売との相乗効果も狙い、既にドローンの移動基地用に改造した車も開発し、ドーム内で展示している。自動車の屋根にドローンの発着場を備え、燃料電池からドローンに給電できるため、災害時の捜索活動や撮影などの長時間の飛行を可能にする。

2. 県内観光地で観光客数伸び悩む

○5月11日、三重県は4月29日から5月7日までの大型連休中に県内23か所の主要な観光施設を訪れた人が、速報値で1,837,000人だったと発表した。過去と比較可能な21施設の1日あたりの観光客数は、前年比で+5.1%と増加したものの、新型コロナ流行前の2018年比では▲21.0%、改元の影響で伊勢神宮を中心に賑わった2019年比では▲38.4%とコロナ前の水準には届かなかった。

○三重県は観光客数の伸び悩みについて、新型コロナの感染状況が落ち着き、新幹線や飛行機の利用など遠出の旅行需要が高まったことなどが要因とみている。施設ごとの比較では、人数を公表している18施設のうち、15施設で前年から増加。このうち、鳥羽水族館や津市の御殿場海岸など4施設は新型コロナ前の2018年の水準を上回った。

3. 伊賀市が忍者体験施設の基本設計を公表

○5月16日、伊賀市は民間資本を活用する「PFI方式」を活用し、伊賀上野城周辺に観光施設を整備する「にぎわい忍者回廊」事業のうち、新設する忍者体験施設の基本設計を発表した。延床面積は約1,829平方メートルで、外観は周辺の街並みに溶け込むよう、シンプルな形状と色彩を採用する。

○同施設は4階建てで、建物全体に修行体験ができる遊技場を設け、1階部分にはサウナを備えた簡易宿泊施設、4階部分には飲食店を配置する。伊賀市は、「子どもから大人まで、伊賀の歴史と忍者の世界を体験できる施設になる」と説明。今後、詳細な設計に入り、2024年11月の開業を目指す。

以上

景 気 指 標

三十三総研
2023/6/30

<三重県>

(注)()内は前年(同期(月))比 < >内は季節調整済前期(月)比

	2021 年	2022 年	2022年			2023年	2023年				
			4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	1月	2月	3月	4月	5月
大型小売店販売額(全店)	(▲ 1.1)	(0.7)	(▲ 0.4)	(0.6)	(2.1)	(0.4)	(1.1)	(0.2)	(▲ 0.3)	(1.2)	
同 (既存店)	(▲ 0.7)	(1.0)	(▲ 0.4)	(0.7)	(2.7)	(0.0)	(1.9)	(▲ 0.7)	(▲ 1.2)	(0.4)	
新車販売台数(軽を除く、台)	51,979 (1.9)	48,182 (▲ 7.3)	10,137 (▲ 13.8)	11,428 (▲ 4.8)	12,191 (6.5)	16,164 (12.0)	4,224 (6.1)	4,980 (17.9)	6,960 (11.8)	3,811 (11.1)	3,574 (15.6)
うち乗用車販売台数(台)	45,509 (1.9)	42,059 (▲ 7.6)	8,685 (▲ 15.3)	10,083 (▲ 2.3)	10,590 (5.7)	14,498 (14.1)	3,813 (9.4)	4,438 (19.1)	6,247 (13.8)	3,411 (16.2)	3,136 (17.9)
新車軽自動車販売台数(台)	36,797 (▲ 1.6)	37,926 (3.1)	8,022 (▲ 9.8)	9,129 (15.0)	9,915 (27.2)	11,879 (9.4)	3,660 (24.2)	3,815 (9.1)	4,404 (▲ 0.3)	3,001 (2.9)	2,753 (26.7)
うち乗用車販売台数(台)	28,713 (▲ 1.9)	28,780 (0.2)	6,117 (▲ 9.3)	6,806 (11.8)	7,485 (22.7)	9,432 (12.7)	2,905 (28.8)	3,018 (13.6)	3,509 (1.4)	2,246 (3.5)	2,168 (32.2)
新設住宅着工戸数(戸)	10,203 (6.7)	9,912 (▲ 2.9)	2,580 (3.0)	2,911 (7.1)	2,158 (▲ 16.7)	2,258 (▲ 0.2)	747 (11.7)	708 (10.6)	803 (▲ 15.8)	725 (▲ 12.0)	
県内施設延べ宿泊者数(千人泊)	5,178 (2.2)	6,945 (34.1)	1,608 (56.8)	1,893 (34.9)	2,059 (19.2)	1,766 (27.4)	513 (19.9)	521 (56.5)	731 (17.1)		
有効求人倍率(季調済)	1.20	1.39	1.39	1.42	1.43	1.39	1.41	1.41	1.34	1.33	
新規求人倍率(季調済)	2.02	2.30	2.30	2.36	2.31	2.12	2.19	2.07	2.11	2.01	
新規求人数(学卒・パート除く、人)	75,796 (10.9)	86,008 (13.5)	20,910 (17.4)	21,484 (13.4)	21,280 (3.1)	21,002 (▲ 6.0)	7,196 (▲ 5.7)	7,032 (▲ 6.0)	6,774 (▲ 6.2)	6,320 (▲ 9.1)	
名目賃金指数(調査産業計)	(1.9)	(▲ 0.7)	(0.6)	(▲ 1.9)	(▲ 2.2)	(▲ 0.4)	(0.5)	(▲ 1.3)	(▲ 0.3)		
実質賃金指数(同)	(2.1)	(▲ 3.7)	(▲ 1.8)	(▲ 5.3)	(▲ 7.1)	(▲ 4.9)	(▲ 5.1)	(▲ 5.3)	(▲ 4.3)		
所定外労働時間(同)	(8.6)	(0.5)	(5.2)	(▲ 4.8)	(▲ 7.3)	(▲ 11.4)	(▲ 4.3)	(▲ 15.1)	(▲ 14.3)		
常用雇用指数(同)	(0.7)	(0.0)	(▲ 0.5)	(▲ 0.2)	(1.2)	(1.9)	(1.7)	(1.7)	(2.4)		
鉱工業生産指数	(10.7) －	(6.7) －	(9.9) <▲ 3.2>	(7.0) <▲ 3.9>	(▲ 7.7) <▲ 9.5>	(▲ 16.2) <▲ 2.1>	(▲ 11.4) <▲ 3.7>	(▲ 14.2) < 14.2>	(▲ 21.6) <▲ 8.4>	(▲ 8.7) <▲ 0.5>	
生産者製品在庫指数	(▲ 5.9) －	(▲ 2.7) －	(▲ 3.2) < 0.0>	(2.5) < 4.1>	(0.2) <▲ 4.8>	(▲ 0.8) <▲ 0.7>	(0.7) <▲ 0.3>	(▲ 2.4) < 2.6>	(▲ 0.8) < 3.0>	(1.6) <▲ 1.4>	
企業倒産件数(件)	72	65	15	14	22	39	11	14	14	3	7
(前年同期(月)比)(件)	(6)	(▲ 7)	(4)	(▲ 8)	(▲ 2)	(25)	(9)	(9)	(7)	(▲ 2)	(2)
民間非居住建築物着工床面積(千㎡)	783 (1.2)	787 (0.5)	261 (34.8)	209 (37.3)	166 (▲ 42.9)	151 (▲ 0.6)	53 (▲ 1.8)	58 (▲ 6.6)	40 (11.7)	62 (▲ 62.1)	
県内外国貿易 純輸出(百万円)	▲ 696,665	▲ 1,546,536	▲ 380,163	▲ 510,434	▲ 388,237	▲ 421,412	▲ 139,290	▲ 137,251	▲ 144,871	▲ 124,716	▲ 84,080
輸出(百万円)	909,410 (17.8)	1,103,427 (21.3)	277,490 (27.9)	290,498 (41.5)	271,383 (▲ 3.2)	235,570 (▲ 10.8)	78,744 (▲ 5.8)	73,321 (▲ 15.2)	83,505 (▲ 11.2)	77,548 (▲ 13.6)	79,520 (▲ 15.3)
四日市港 輸出(百万円)	857,502 (18.2)	1,053,981 (22.9)	265,284 (31.7)	284,117 (44.3)	250,893 (▲ 5.9)	222,981 (▲ 12.1)	72,523 (▲ 9.5)	73,252 (▲ 11.9)	77,206 (▲ 14.6)	71,247 (▲ 13.2)	79,518 (▲ 11.0)
輸入(百万円)	1,606,075 (40.0)	2,649,963 (65.0)	657,653 (97.4)	800,932 (89.8)	659,620 (33.1)	656,982 (23.5)	218,034 (33.8)	210,572 (8.2)	228,376 (31.1)	202,264 (▲ 11.4)	163,600 (▲ 24.0)
公共工事請負金額(億円)	1,764 (0.7)	1,916 (8.6)	601 (2.9)	641 (8.3)	285 (13.9)	417 (7.4)	38 (▲ 25.8)	88 (▲ 16.2)	291 (25.5)	193 (▲ 11.3)	103 (▲ 20.4)
津市消費者物価指数	(▲ 0.3)	(2.5)	(2.0)	(3.0)	(4.5)	(4.1)	(4.9)	(3.7)	(3.6)	(3.3)	(3.2)
同 (除く生鮮)	(▲ 0.1)	(2.3)	(1.9)	(2.9)	(4.3)	(3.9)	(4.8)	(3.4)	(3.4)	(3.2)	(3.1)

<東海3県(三重・愛知・岐阜)>

	2021 年	2022 年	2022年			2023年	2023年				
			4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	1月	2月	3月	4月	4月
大型小売店販売額(全店)	(0.8)	(2.0)	(2.2)	(1.8)	(2.6)	(1.6)	(2.2)	(2.2)	(0.2)	(1.8)	
同 (既存店)	(1.1)	(1.7)	(1.9)	(1.6)	(1.9)	(0.8)	(1.8)	(1.1)	(▲ 0.6)	(0.8)	
新設住宅着工戸数(戸)	80,507 (7.2)	80,112 (▲ 0.5)	20,249 (▲ 1.6)	20,177 (▲ 9.6)	20,237 (▲ 0.1)	17,162 (▲ 11.8)	5,623 (2.7)	5,546 (2.6)	5,993 (2.8)	5,839 (2.7)	
有効求人倍率(季調済)	1.22	1.43	1.41	1.45	1.48	1.43	1.46	1.44	1.39	1.37	
新規求人倍率(季調済)	2.26	2.51	2.49	2.57	2.53	2.42	2.52	2.44	2.30	2.21	
鉱工業生産指数	(6.7) －	(▲ 1.9) －	(▲ 7.5) <▲ 4.8>	(3.9) <▲ 0.2>	(▲ 3.3) <▲ 0.4>	(▲ 3.1) < 1.7>	(▲ 2.0) <▲ 5.5>	(▲ 3.9) < 10.4>	(▲ 3.1) < 1.1>	(▲ 1.0) < 3.5>	
企業倒産件数(件)	538	534	135	142	158	203	65	58	80	53	64
(前年同期(月)比)(件)	(▲ 208)	(▲ 4)	(26)	(▲ 6)	(7)	(104)	(38)	(30)	(36)	(3)	(25)
域内外国貿易 純輸出(億円)	82,815	67,171	15,615	14,523	19,328	14,100	1,142	5,916	7,042	6,882	5,843
輸出(億円)	169,902 (19.8)	190,724 (12.3)	45,893 (6.0)	48,745 (18.0)	52,052 (14.7)	45,515 (3.4)	12,021 (▲ 0.5)	15,490 (4.9)	18,004 (4.8)	17,072 (0.9)	15,189 (14.8)
輸入(億円)	87,087 (23.2)	123,553 (41.9)	30,278 (42.5)	34,222 (56.3)	32,724 (34.5)	31,415 (19.3)	10,879 (21.4)	9,573 (16.7)	10,962 (19.7)	10,190 (4.5)	9,346 (▲ 7.2)

：各指標における直近の数値